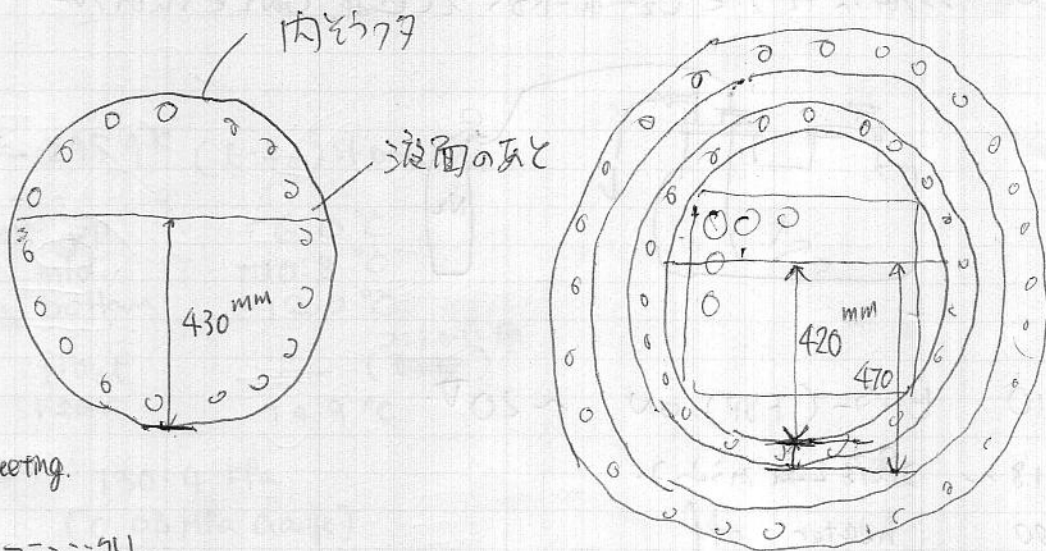


5/10
16:54



13:30 ~ subgroup meeting.

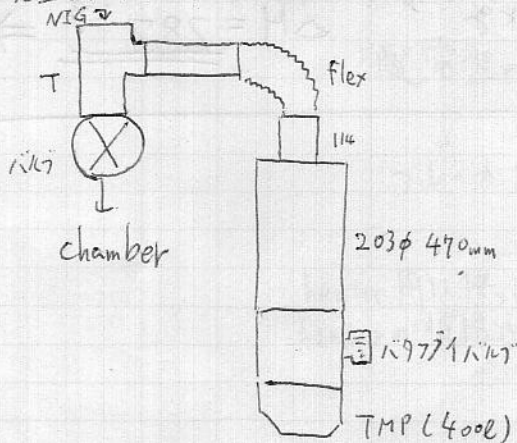
16:30 ~ 内chamber 7ランジ外し.

・Xe液面が 種アケ出dummy, 正面 holderに 手袋と記録して 写真

・今日は AT77を止して 外を掃除. 明日の夕方に holderを取出しを行う.

5/11

内真空引込用ライン改造



・産総研 RI 講習

・講習後, holder 取出しにかかり.

・PMT signal, bundy (LED, 液面計, 温度計), heater 各 part a cable 外可.

・holder を引出し clean (R) room に入ります. 中は曇り.

・chamber は 打抜用片放 (左手) 3ヶ所 に入れ入ります.

液面計 cable の容量 (液面計端子 ~ cfc module)

etc upper 右 lower 左	cable	upper	40.88	244 pF	458 pF
		lower	77.5 kHz	305.7 pF	462.5 pF
			29.38	12.43 kHz	11.406 kHz
			12.19 kHz	1527 pF	1658 pF
					674 pF
					674 pF

液面計 + cable

upper	1049 pF
lower	1014 pF

- 大崎氏が ICEPPF) positronium exp. 2 個の除湿器を挿入した。
- 5/18 に挿入した。PMT 筒内 dummy, PMT dummy, PMT cover dummy, 挿入用 dummy を挿入した。(倉と夕)

LED の付合直し。故障の原因 恐らく tester で測定時の bias or 過電流。

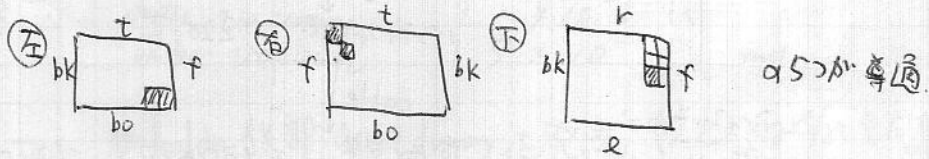
LED 1	109.5Ω
2	105.1Ω
3	216Ω
4	114Ω
5	79.6Ω
6	70.0Ω
7	96.6Ω
8	99.4Ω

至大の抵抗値あり。

正常値は 18.92MΩ (未使用) 18.87MΩ

新しく取り付けられた LED
2.72 ~ 2.77V
17.8 ~ 20.4MΩ

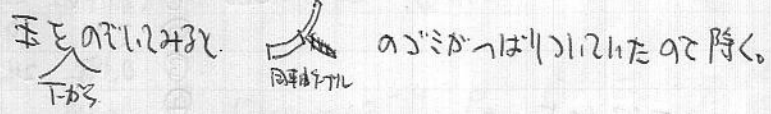
PMT の Jacket と holder の導通 check. (必ず feed through には必ず通る。全 GND が分離)



でも feed through につける G10 のコネクタが、下敷アルミに G が入り、それが導通と間違っていました。

⇒ cable を上に上げて、G10 の RS4-ミネタ - holder 間の導通 check.

上図の (下) の一個がそれと反応。

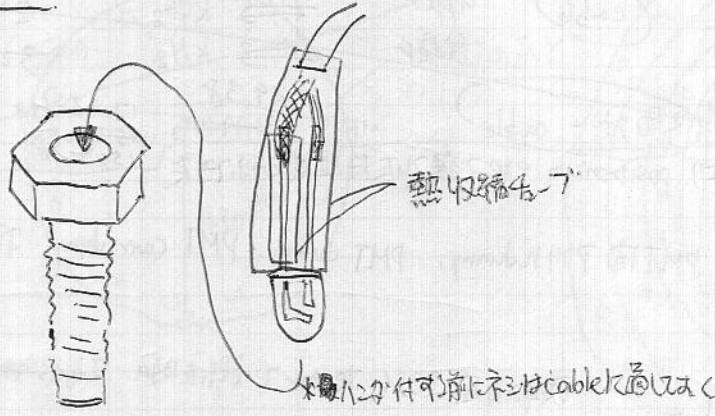


ゴミを降いても導通はあつたが、上げるとは。∞Ω になった。

とにかく心配なほど、全 GND の導通は失われた。

- 金属系のゴミは注意する。
- 下敷は特にゴミがたまりやすい。

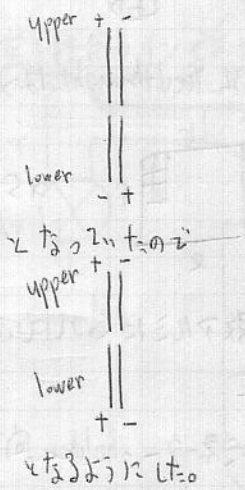
LEDの取付け方. 前回と同じ。



今回は cable が固定されているので、ネジを 30 回ほど holder にネジこねておき、Cable をネジに RTV で固定する。

液面計

C の測定時に



Capacity

	upper	lower
CFC NIM module	243 pF	306 pF
cable ↓		
バネのストッパー	220 pF	220 pF
cable ↓		
液面計 (air)	1074 pF	1073 pF

~~$C_u = \frac{18910}{f_u}$~~

$C_u [pF] = \frac{18910}{f_u [kHz]}$

$C_l [pF] = \frac{18740}{f_l [kHz]}$

- LED ① 2.74V 20.5MΩ
- ② 2.72 19.0
- ③ 0.198 211.8
- ④
- ⑤ 2.76 18.8
- ⑥ 2.72 19.9
- ⑦ 2.70 19.6
- ⑧ 2.65 20.5

5/13 . LED 取付け上
rail を直す。



5/14 高 Acryl 接合. Al 後 dummy と heater chamber 入れ。

真空 31.743

・ 2/21 に holder-rail 向 dummy, GIO-rail 固定治具, 巨泉注。

5/14

line 真空引き始め

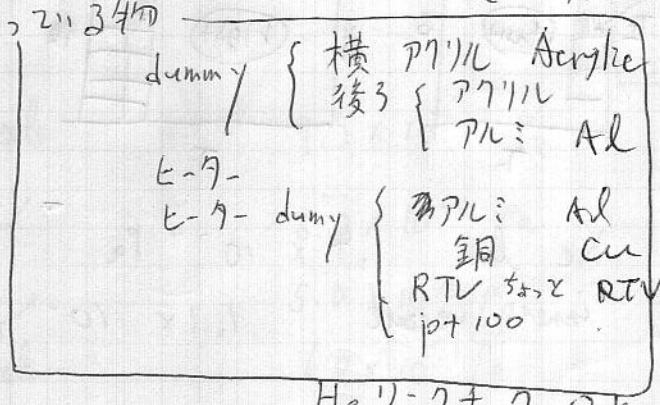
Xe line 1.2×10^{-3} Pa

外真空引き始め

outer vessele 2.8×10^{-1} Pa

inner vessele 用 line a flexible は真空に耐え縮む危険の固定具付物に在 chamber 中の PMT holder を除いた状態の真空引き (ハリコは使用済みの物)

中に入っている物



二回目

He¹¹-7 充電 O.K

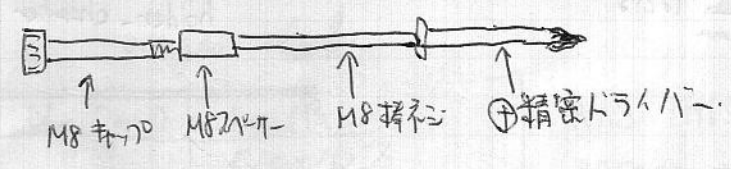
inner vessele < 2.0 Pa

5/15

11:00 outer vacuum 2.2×10^{-2} Pa
inner vacuum 1.5×10^{-1} Pa

- ・ 3-ア1に holder 後部 acryl dummy を発注 (ZS12は 5/25 着下カ C工は 5/23(水) だたの?)
- ・ dummy PMT の取付

下面 PMT の取付には 長い ⊕ ドライバー が必要



21:30 Xe line 5.0×10^{-4} Pa

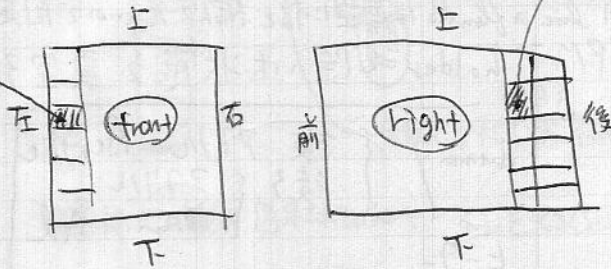
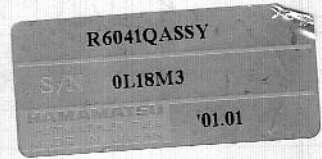
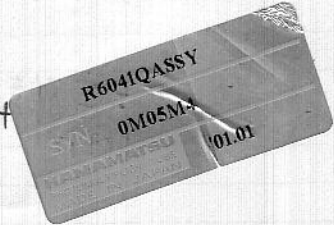
5/16

PMT交換

ID	geom.	ADC	AV-slot	GD	HV
193	R36	9-35	13-0	7-19	157
83	F2	10-64	{ 3-10? 18-10?	5-16	227

0L18M3

0M05M4



11:30

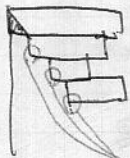
Xe line 1.4×10^{-4} Pa

12:00

inner vessel 1.1×10^{-1} Pa

15:00 PMT交換終了

◎ 加工仕上終了



加工も4mm ↓ ↑ 4mm 1枚あり

たけこ. ニコ. 中100の内chamberに挿れられたため

holder-chamber 100の真ん中100の真ん中

写真のA~Cに示すもの

A 下: 下面用 dummy PMT (銅製) x 2

PMT dummy { holder-rail面, rail 前部可取, 加工用材料

水 三: holder後部取付型 dummy (acryl)

横側の前部可取用 dummy (acryl)

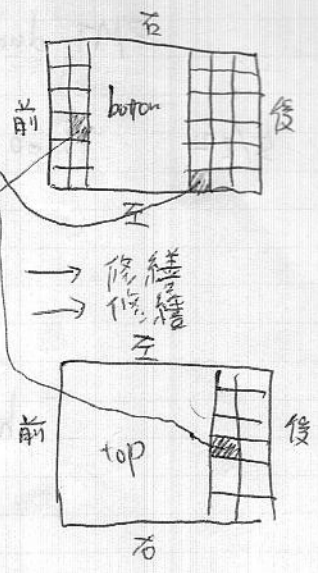
PMT 導通 チェック

PMT-holder 間

- # 184 ... short
- # 166 ... short
- # 030 ... short

gnd - signal out 間

- # 015 open
- # 124 short



PMT HV テスタ チェック
35 番が 12.7 MeV

10:25	inner vessel	9.5×10^{-2} Pa
	Xe ライン	6.2×10^{-5} Pa
5/17 9:21	Xe ライン	5.0×10^{-5} Pa
	outer vessel	6.0×10^{-3} Pa
	inner vessel	8.6×10^{-2} Pa

5/18

#184 PMT body と holder の間に細い銅線のようなゴミがあったのを取り除いた。5 short がなくなった。

#188 PMT gnd - holder 間 short

#188 同じ様なゴミがあったのを取り除いた → 直った。

5/21

15:30 inner vessel ~~5.0×10^{-2}~~ Pa

out gas check

u/s/02 Gian

Time (min)	Press (Pa)
0	5.0×10^{-2}
15 sec	13
30	15
45	19
1	2.0×10^{-1}
1.5	2.5
2	3.0
3	3.8
5	5.0
7	6.0
11	8.0
15	9.3
20	

WAS THIS DONE BEFORE PUTTING ANY MATERIAL ?

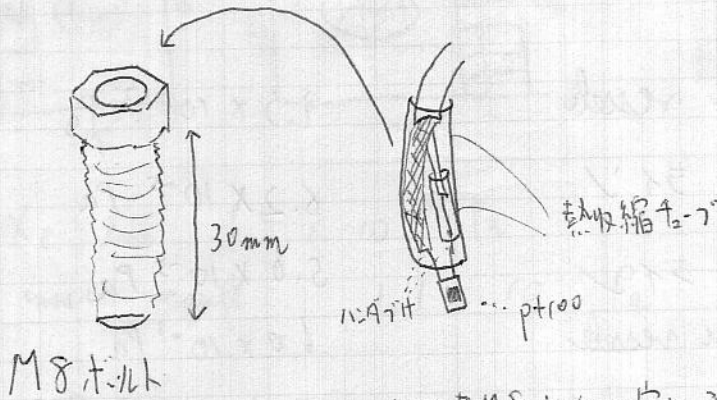
outer vessel 3.4×10^{-3} Pa
Xe line 2.0×10^{-5} Pa

31.15

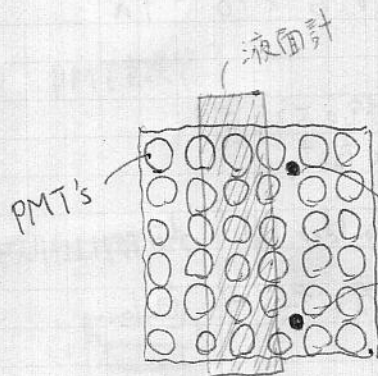
PMT dummy (Cu) を入れた。

5/22 11:00 Xe line 1.6×10^{-5} Pa
 outer vessel 3.3×10^{-3} Pa
 inner vessel 4.8×10^{-2} Pa

holder の温度を計る為の pt100 をつけた。(2個)



pt100 を M8 ねじの穴に入れアルタイトで埋めた。
 (5/21に)



holder 下流側の図

holder にあけある M8 ねじ穴に上記のものを入れた
 (ワッシャー一枚使用)

torque

シロチ東理社にへ) の E 止め時のトルクを聞いた。(おおよそシロチは東日に計算させ

中に液体Xeが 0.6 MPa 入った時。

前77:シ	95 N.m
後77:シ	40 N.m

5/23 9:45 inner vessel 4.6×10^{-2} Pa

out gas check.

time	Press
0	4.6×10^{-2} Pa
1	2.0×10^{-1}
1.5	2.4
2	2.8
3	3.6
5	5.0
7	6.4
10	8.0
15	10.0
24	13.0

48.30

10:20 outer vessel 3.0×10^{-3} Pa

inner vessel 12 N₂ 1 atm 入れ.

outer vessel 真空度変わった.

outer vessel 12 N₂ 0.8 atm 入れ

Xe line 1.6×10^{-5} Pa

it's a little off chamber (内・外)

5/23. Tencat x2. 4-wire. { 上: 4端子 cable (ケーブル付), 下: 4端子 cable (ケーブル無).

Cable pin assign.
黄 緑 黒
 ↓ ↓ ↓ ↓
 I+, I-, V+, V-

HV 7ピン

HV 2			
132	12.1 (MΩ)	112	12.1 (MΩ)
128	12.4 (MΩ)	108	12.5 (MΩ)
124	12.6 (MΩ)	101	12.7
120	11.5	100	12.5
116	11.6	93 76	12.5
		92	11.7
		88	11.7

76

HV 3

172	12.5 (MΩ)
168	12.7
160	12.8
152	11.5
148	12.1
144	12.4
141	12.8
140	11.9
136	11.9

HV 4

192	12.7 (MΩ)
-----	-----------

HV 5

5	7.8 (MΩ)
---	----------

HV 1

21	12.6 (MΩ)
28	12.7 (MΩ)
35	12.3
40	12.7
44	12.9
46	12.9
64	12.6

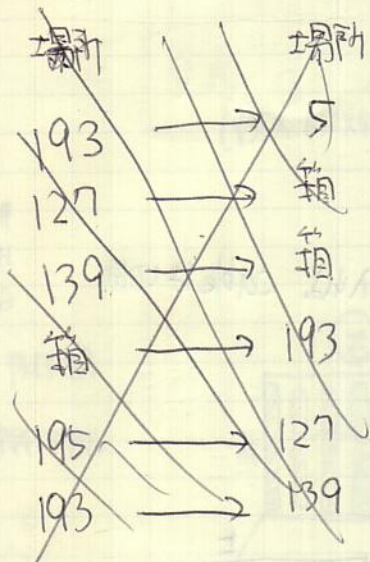
HV 2

12	12.1
15	12.1
18	12.1
21	12.1
24	12.1
27	12.1
30	12.1
33	12.1
36	12.1
39	12.1
42	12.1
45	12.1
48	12.1
51	12.1
54	12.1
57	12.1
60	12.1
63	12.1
66	12.1
69	12.1
72	12.1
75	12.1
78	12.1
81	12.1
84	12.1
87	12.1
90	12.1
93	12.1
96	12.1
99	12.1

④

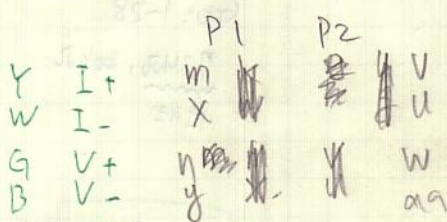
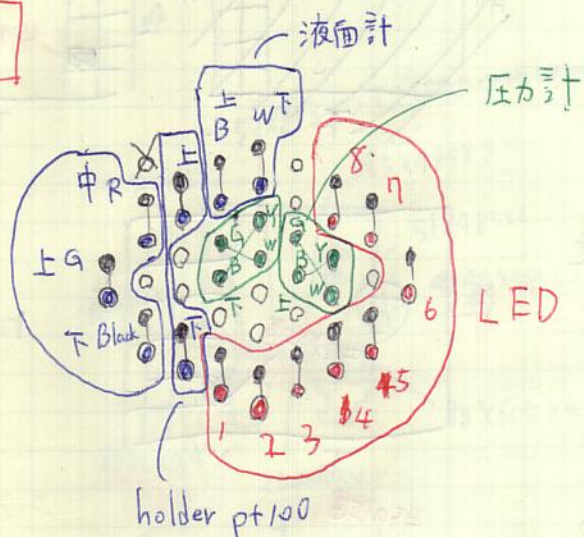
193, 195E ~~193, 195E~~ 使用が済みです。

④



バンテ₁

液面計 pt100



真空側から見た図

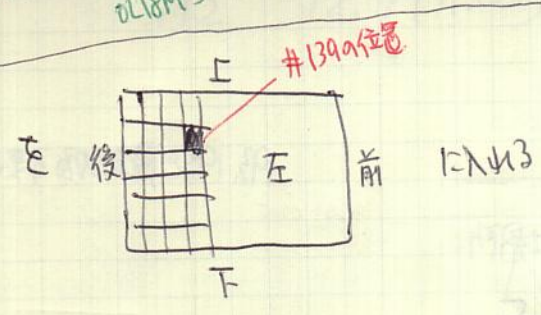
27°C の時

内側バンテ₁ の間の R

液面計 pt100	上	110.8	Ω
	中	110.7	
	下	110.5	
holder pt100	上	112.8	
	下	112.9	

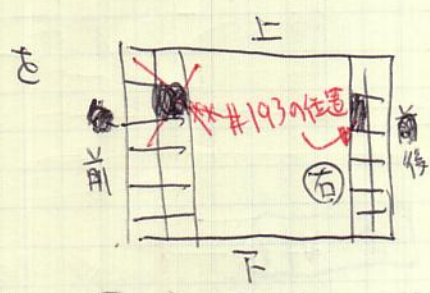
PMT交換
 交換玉... 5.139.121
 交換玉... 193, 195. OMOH4
 (交換玉) DL18M3
 玉中の位置: 193, 195

① PMT #193
 (5/16に交換, 2/14に交換)



#139
 HV: 3-(B5)(B6)
 G10: 4-10

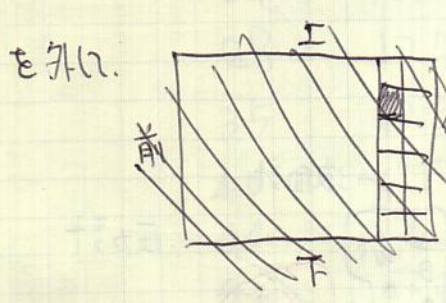
② ①交換した #139



交換した cable は切断

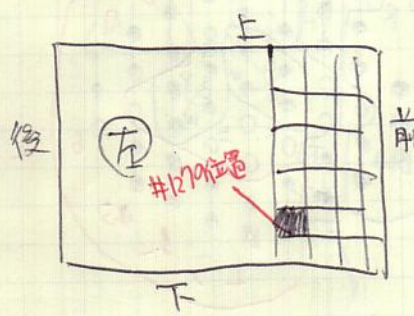
#193
 HV: 4-(D1)(D2)
 G10: 7-19

③ PMT #5
 HV: 5-(B.1)(B.2)
 G10: 1-28
 7.3MΩ, look OK
 修理済



交換した cable は切断

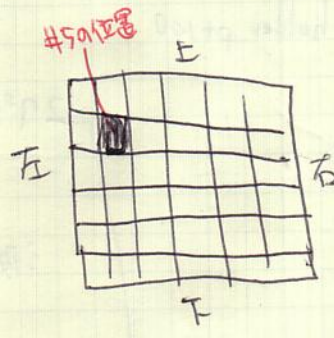
④ ③交換した PMT #195
 HV: 4-(D1)(D2)
 G10: 7-17



交換した

#127
 HV: 2-(N5)(N6)
 G10: 4-21

⑤ #193の位置に交換した
 DL18M3
 OMOH4
 交換玉 (交換玉)



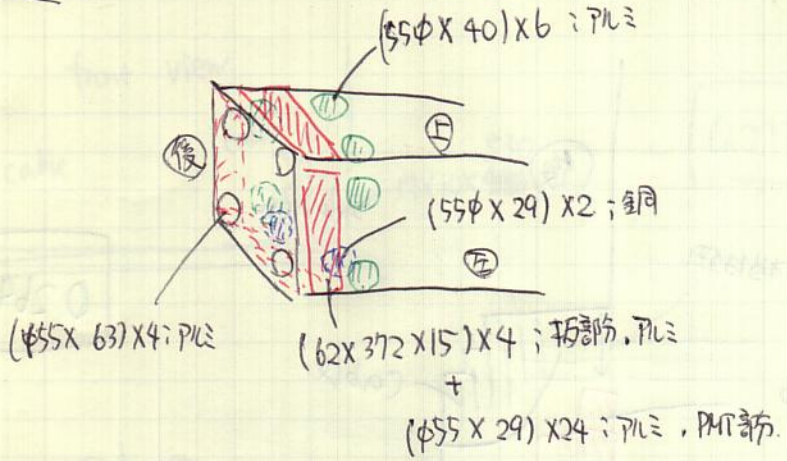
交換した

⑥ ④交換した #127 は、お蔵入り
 7.3MΩ, look OK 問題なし。HV error あり。→ capacitance broken? (Russia 同様の症状)

⑦ PMT #5は、RTV 玉で蓋をした。中は全く固まった。→ RTVはもう少し柔らかくする (元玉がL212)

① dummy PMT.

材料: アルミ, 銅.

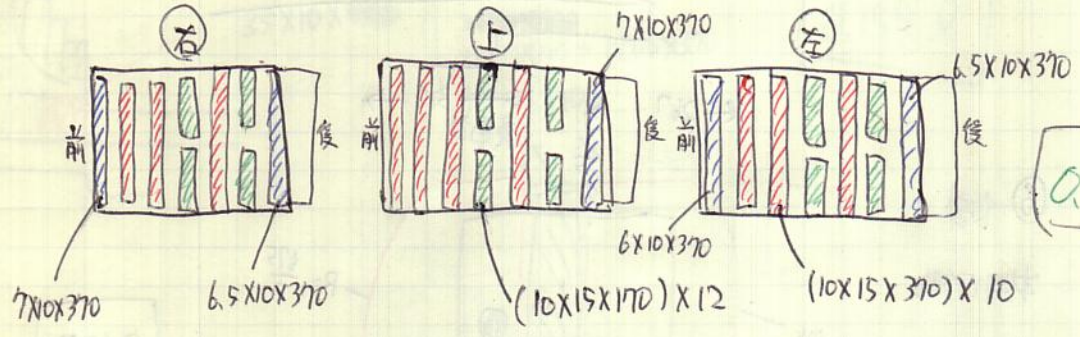


~~4.393L~~

4.343L

② PMT 間

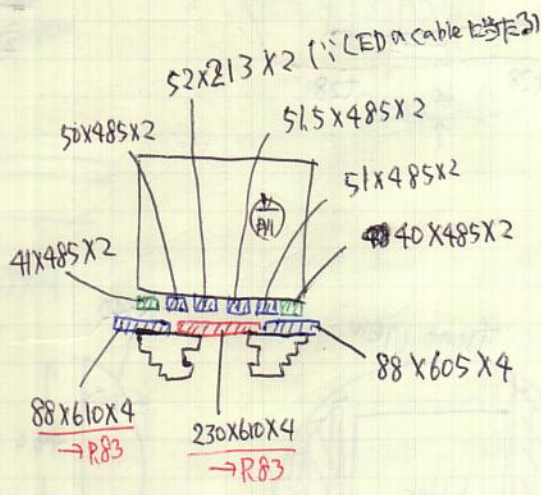
材料: アルミ



0.983L

③ holder - rail 間

材料: アルミ

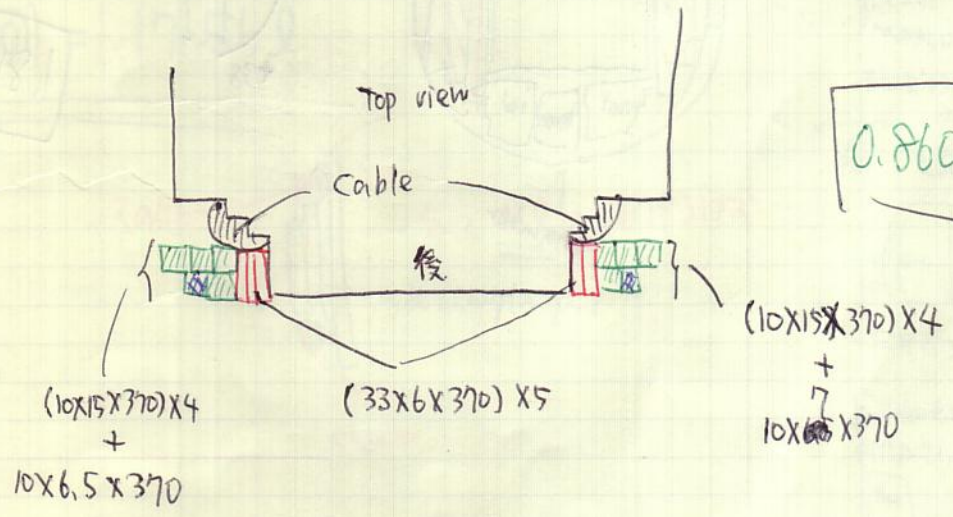


1.266L

→ 1.260L R83 5/8

④ 後面角部

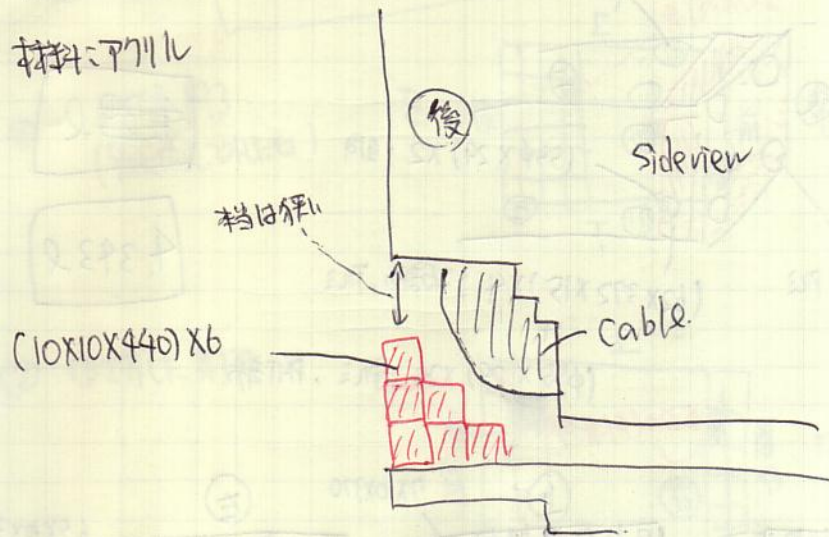
材料: アルミ



0.860L

⑤ 後面 - rail 面

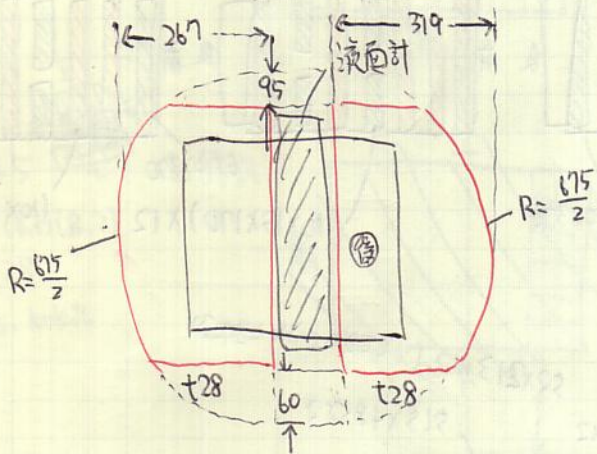
材料: アルミ



0.264L

⑥ 後面

材料: アルミ



7.42L

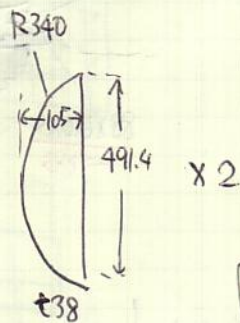
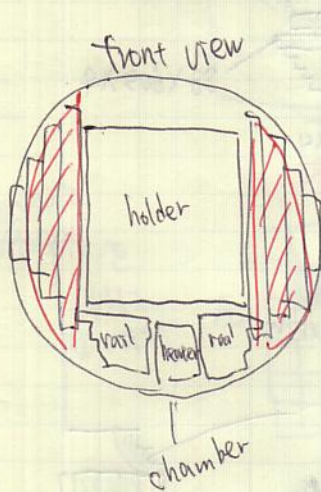
→

528
P83
7.385L

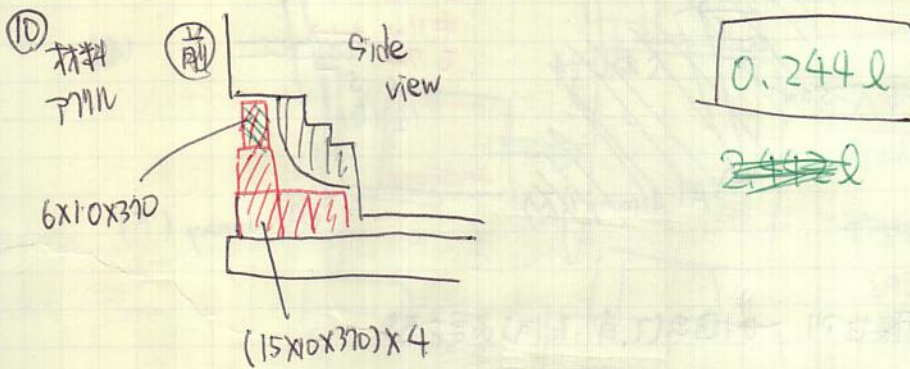
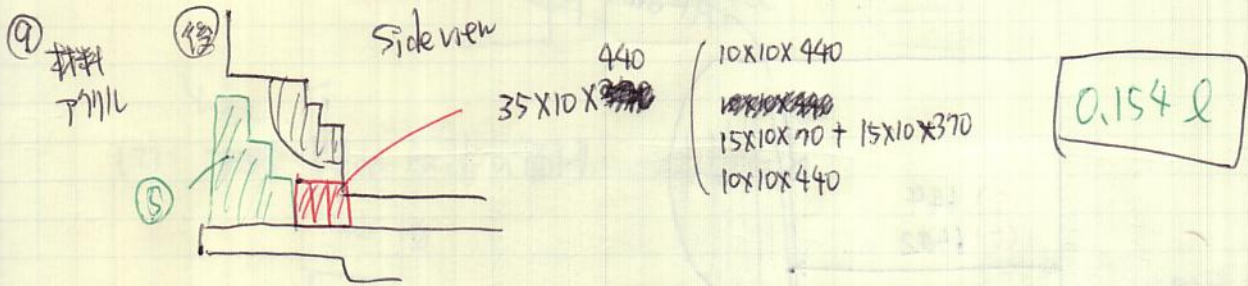
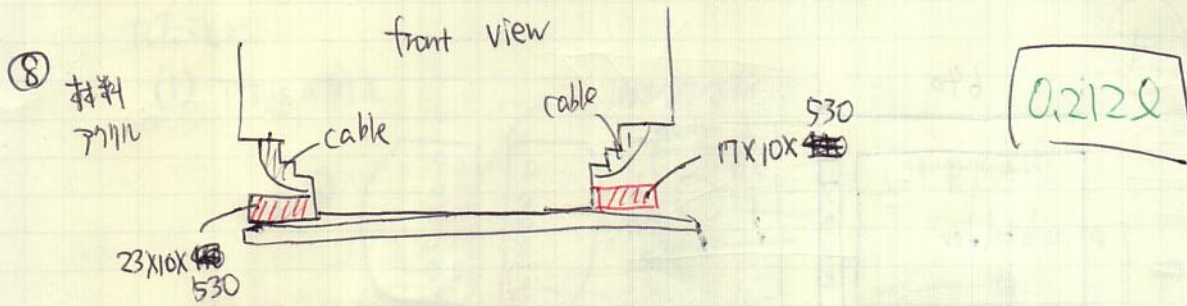
実際の液面は、上部以下のものが中心にない。

⑦ 横 dummy 前部

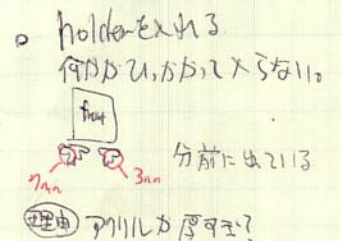
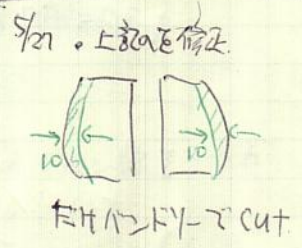
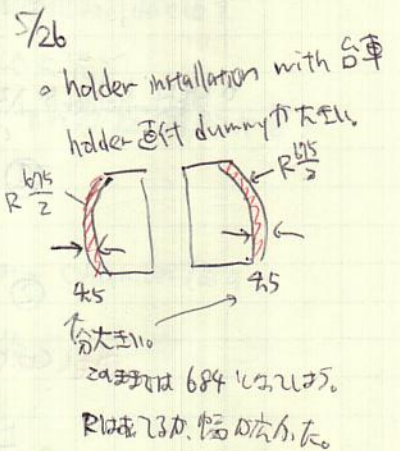
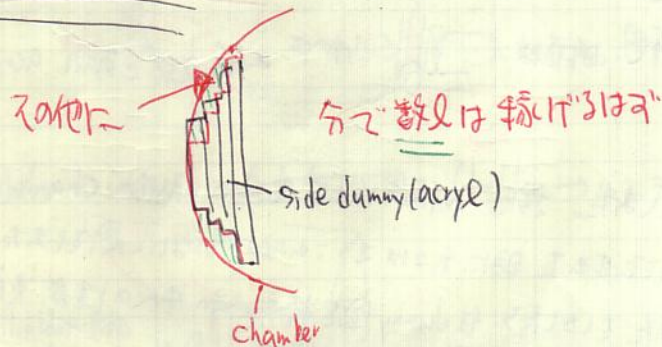
材料: アルミ



1.812L

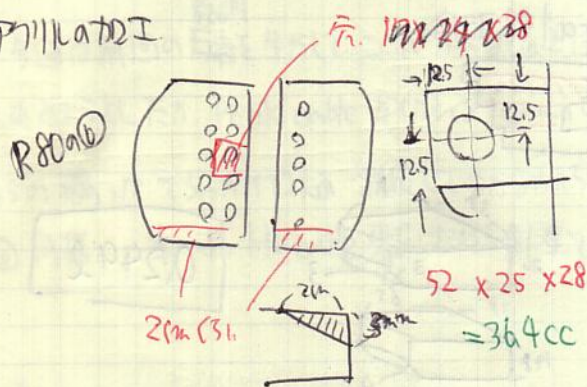


$\sum (\text{①} \sim \text{⑩}) = 17.56 \text{ L}$



測定の結果. 大きさは半片に入るものだったので
拡大

(1) プリラ加工



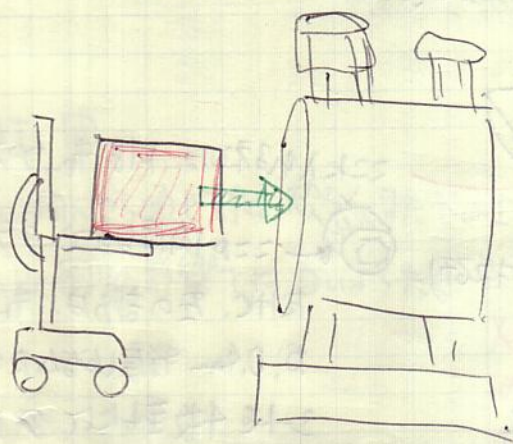
(3) P19a③

$$\left. \begin{matrix} 88 \times 610 \times 4 \\ 230 \times 610 \times 4 \end{matrix} \right\} \Rightarrow \left. \begin{matrix} 88 \times 605 \times 4 \\ 88 \times 605 \times 4 \end{matrix} \right\} 1$$


(2) holder rail の作り




と気持された (70シート削ってほしい. スリッの後面に付いた)

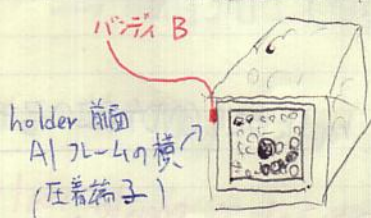


- ・入る時は. T1に本た
11シートター- 5使用.
- ・やや低い位置にholderを置
ておきました.
(前よりかなり圧力的大)

・入る時. holder rail の  が. chamberに押し入れ holder-chamberの
導面を越えると緊急止動が. 道中にもつ(これは何の向きか)
た. 輸送時. 可なり導面を越える危険はあります.

 70シートを入れた。 (明日か明後日に)

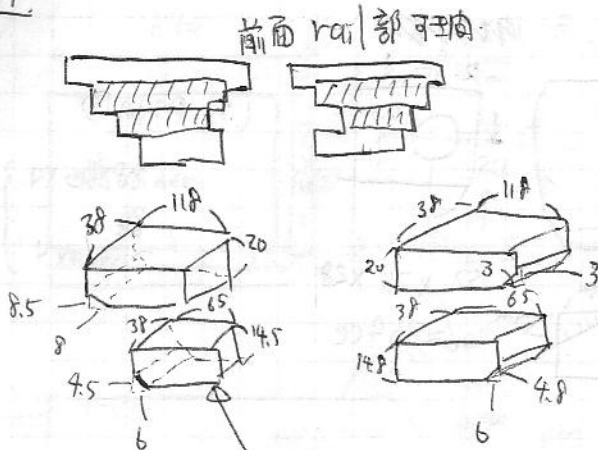
holder & vessel ~~導面を越える~~ (holder → バンパ) の 70シートをかけた



5/29

追加 dummy

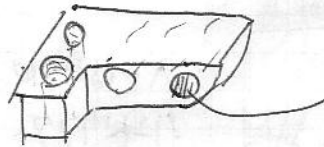
①



実際には heater cable と通す。こいの角は 30° に削る。隙 ±15mm (5mm 削った)

✧ rail 固定具改良

GND を holder, chamber で分離させる。



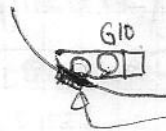
を G10 に削った。(2スリ投研)

ここに M8 ネジは M8 六角アスパー だが。



ここの肉厚が 2mm。グラインダーで削った。

ただし、左の部分は、ネジの頭と chamber の角が 0.4mm 程度しかあつたので、0.1mm 厚の T702 シートを 4枚重ねにして、削りこんだ。



✧ holder - chamber 間 導通

当初の方針では、両方を分離し、最終的には 1つに作りこんで、万が一の時に導通した。

たけ、分離して使う。これは、holder の組立ネジ (M5) の圧着端子で cable を出し、

最終

bumdy port 対応した。前頁下参照

Φ ETRE 黒シリコン 4本 12/0.18(TA) X 0.15T(E)

✧ heater の installation.

heater の仕様は A 表参照。rail に対し、GND 分離の番号が 40 とある。

⇒ T702 シートで chamber, rail 保護

HV cable をつなぐ

signal cable については、holder を install する時に、工から引、張りつめたため、問題なし。

HV cable は、今回は前回の^{教訓}反省を生かして、コネクタに~~より~~より厳密に仕上げたため、5本1本1本と、一気に上の筒に押し込みようとしたが、PEEK cable が切れる (common GND の一本) などの断念。(かも signal cable には SUS の輪、かて引、かけると、邪戻して掛かか入らなかつた。

結局、前回同様、一本一本、HV cable 束を、上の針金で引、張り上げ、コネクタに押し、といった作業を行った。

GND 導通 check

holder - chamber 間 導通

初めは、 \rightarrow 各コネクタが、スプレーで吹き飛ばされた \rightarrow 導通なし

rail の反対側

理由不明

かたやハイ

でもどうしてはなっていない。

holder - PMTs 間

1つの間にやり通していた。恐らく、また下 or 上面にゴミが侵入したため。

Cable 同士の影響ではないようだ。こいつも、今とはどうしようもない。

Xe を入れて、111 に近づきふたを閉める。

概ね、その時導通が切れるかどうか check する。

たかには、bundy-Bok, PMTs GND の抵抗を計測は良い。

アクリルの横 dummy installation

holder 後面の acrylic dummy の位置を忘れた。

その分切らなくてはならぬ。しかし、chamber 入口の $\phi 85 \times 38$ の 1" の厚さに 2mm の厚さのものは、

\Rightarrow 明日加工してはならぬ。

5/30

★ アクリルの種 dummy installation

昨日分かれたミスのため。(元々ある)アクリル dummy と、新たにスズリに発注した
 両面充て用 アクリル板の追加加工を行った。

• □10の角棒

	アクリル	アクリル	
10x10x570 → 10x10x568	30	40	(数量)
10x10x565	30	10	

• φ5丸棒

	アクリル	アクリル	
φ5x570 → φ5x568	0	30	(数量)
φ5x565	20	10	

• 横のアクリルの板 (元々あるやつ)



φ5の板をそれぞれ
38mm (調整) cut.

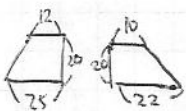
この3枚は、左側のspacersを狭く作り、上下2分割
 7割3割は ~3mm 程度。

installation

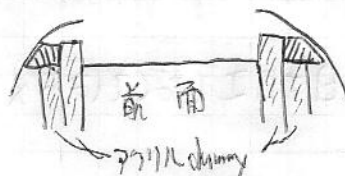
□10角棒: 上記の80本

φ5丸棒: 上記の60本 ⊕ スズリがオマケでくれた材料 (430xφ5) x 20本

台形ストッパー: 上記のアクリル板の切り端で作ったもの。アクリル板の両端に丸棒が通るよう、裏面に昇筋
 を防いで切る。ミドリ!



奥行は 45A



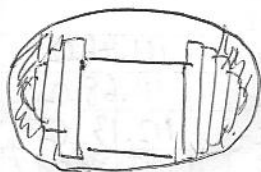
← make by 大倉 3

R80 a①の円形板: ミーポイントに 38mm厚と軸径が、40mmで部品 (軸径が大きいので) 作
 したため、5と棒が通る2mmの5mmの穴を開けた。

① 前回の installation にも、上に角棒丸棒が通るだけ、アクリル板の下の方に通るだけ、裏に入れた。

追加 dummy

- ⑫ 左側の棒切れ & 台形ストローク
 鉄丸の大きさを写真見よ。



681
 5.412L

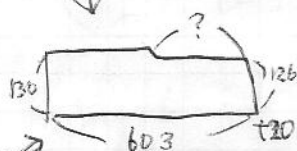
- ⑬ 削り、しまった種 dummy 板 (アクリル)

切った分

- ~~160~~
 - (454 x 38 x 20) x 2枚
 - (408 x 38 x 20) x 2
 - (350 x 38 x 20) x 2
 - (214 x 38 x 20) x 2
 - 160 x 38 x 20
 - ~~130~~ x 38 x 20
 - 126
- ↑5枚
 ↑2分割 3枚分
 (603 x 3 x 20) x 3

- 2.585L

前回
 右側510カット

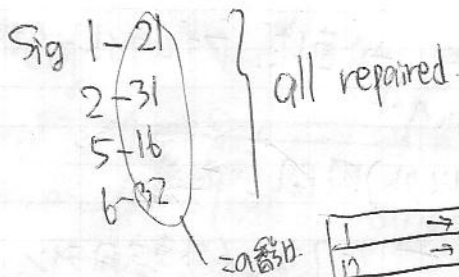


160 x 603 x 20

$$\sum (\text{dummy 体積}) = 20.86L$$

⑬

✳ feed through check (PMT signal)



9時の番号. 正式番号は異なり.

heater, ビンディ, chamber 普通通り (23.5°C 湿度 70%), 空气中

◦ chamber O.K.

◦ heater 前後とも 14Ω O.K.

◦ pt 100

ポイント スル の 点	heater	前後	111.46Ω
			111.68Ω
	holder	上	112.13Ω
		下	112.20Ω
	液面計	上	109.88Ω
		中	109.87Ω
下		109.77Ω	

◦ 液面計 { 上 (cf左) 12.44Hz 1057 pF
下 (cf右) 10.77Hz 1214 pF (5.723?)

◦ (holder → ビンディ) line 普通 O.K.

◦ LED. 3, 4 以外は電圧降下が 2.7V 程度 O.K.

◦ 圧力センサー (液面用) は 左の方法が分からない

前面 フラジ もした 内 軽く → 60 N·m → 95 N·m → 95 N·m
外 軽く → 95 N·m

6/1
15:00

◦ sig. ml. feed through

sig 1-21
2-31
5-16
6-32
7-14, 16

◦ もう一度 R をチェック ← TMP が無い

1-3
1-6
1-21 } open → 直した。アライメントで一部固めた (18:00 < Si.)
← アライメント

◦ トップ フラジ (sig ポイント以外) 閉じた

◦ 外真空 He リークテスト → リークなし (外真空用 シン. 前面外 フラジ)
(注: R.P. のみで 300 Pa)

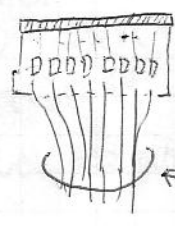
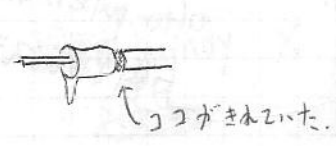
6/1

6/2

13:00 Xe line 1.2×10^{-9} Torr
外真空 5Pa (R.P. out)

1 - 2, 5, 15, 20, 32 ~~Mass~~ open.

直した ↓



← 一番だけココがケ-ブルの位置止まらなかつた。

22:31

Sig 2-2
sig 2-30

おかし
見えず

signal divider 2は ~~100kΩ~~ open
signal divide 2 $\neq 100k\Omega$

sig 3-15

signal divider 11のケ-ブルの中 noise がある。

sig 4-9

gain 高い

sig 4-15

11の decay time constant が長い。 pulchright が大きい。 gain が不安定

sig 4-19

divider 2 $100k\Omega$

sig 4-29

divider 2 short

sig 4-30

↑ 逆 ↓

sig 4-31

sig 5-16

~~sig 6-3~~

~~sig 6-4~~

sig 6-25

sig 7-17

current 0.6

~~7-18 current 7.0 μ A~~

7-19

current 0.2

→ PMT が 7, 12 がない。 OK

20

⊗ ~~sig 5-12~~ ← not assigned
sig 8-132

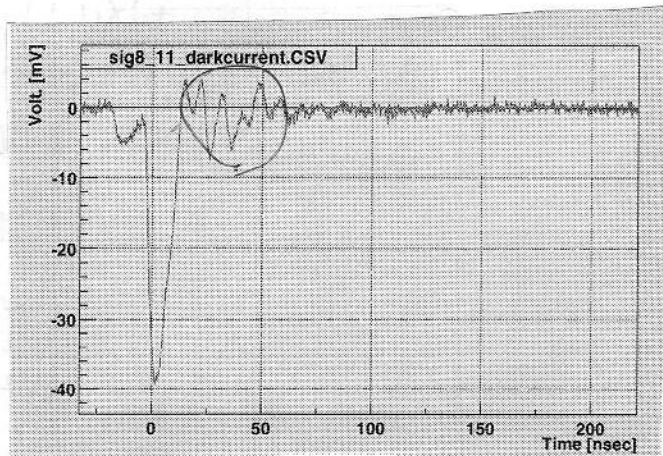
HV slot 15	{	Bk 27 (PMT 232)	Bk 21 (PMT 231)	Bk 15 (PMT 230)
		Bk 9 (229)	Bk 31 (241)	Bk 26 (221)
		Bk 23 (209)	Bk 17 (208)	Bk 8 (228)
		Bk 3 (223)	Bk 30 (222)	Bk 25 (221)

6/3 sig8 (Back PMTs) check

- 8-1: noise あり. $\infty \Omega$
- 8-3: noise あり. $V_{pp} = 1mV$
- 8-5: " "
- 8-7: " "
- 8-9: " "
- 8-11: " "
- 8-13: " "
- 8-15: " "
- 8-17: " "
- 8-19: " "
- 8-21: " "
- 8-23: " "
- 8-25: " "
- 8-27: " "
- 8-29: " "
- 8-31: " "

基本的に. <100nsec のパルス
after pulse があり
反射している様子.

-- waveform saved. @1100V



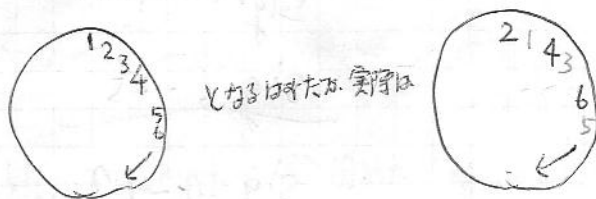
8-15 ~~あり~~ a.k.

8-4: 反射? 10.15k Ω cable?
PMT#231

8-even: ^{other} OK.

1ヶ所の bundly receptacle #6 にさす。

R32, P350 図に示す



と隣同士の偶・奇番の端子が入れ替わっている。

ゆえに GIO - bundly pin 箇所の内蔵は

正しい。確認済。

- ① bundly receptacle の差し方
2. chamber 内 GIO 接続の配列
3. HV assign
- ④

確認済。1ヶ所も怪しい。

☆ signal feedthrough check (top fringe) outer all OK.

☆ GIO-bumdy receptacle check

Sig 5-2 -- 同車由 bumdy X
~~①~~

* bumdy 補充して GIO 側に見ると 1.98Ω。bumdy 側は 50Ω terminator あり GIO 側は 1.98Ω。bumdy 側は 2.5Ω。Lph 50Ω ⇒ bumdy が悪い。

Sig 5-16 -- OK. no problem.

⇒ bumdy もんだろ 治した。

pin が見当たらないので 明日以降 修繕

Sig (GIO 番号)	bumdy #
2-2	1-34
2-30	2-14
3-15	2-31
4-9	3-9
4-15	3-15
4-19	3-19
4-29	3-29
4-21	?
8-1	6-2
8-4	6-3
1-2	

divider で cable を外した。
* 12/11. bumdy pin 側は 1.98Ω

"
"
"
"
"

divider に 50Ω 抵抗を付けた。導通なし。
GIO-bumdy の間で open。
GIO-bumdy の間で正常。
GIO-bumdy 側は 20Ω

* bumdy pin は 50Ω terminator あり cable 側は 側の外側 GIO 側は tester で計る 抵抗

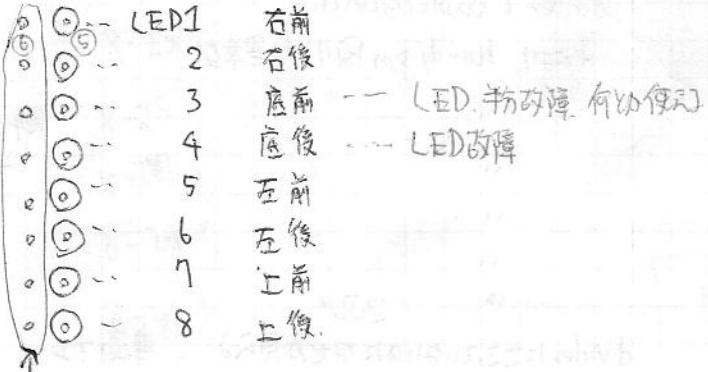
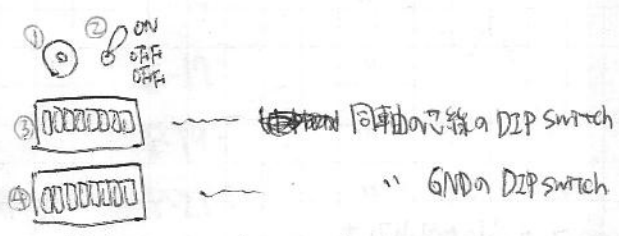
bumdy pin も stock がある。何かよく分るようになってきた。
LED の PAQ をよく分るようになった。

6/3 一つをまたもに直していいから、これはLEDでPAQにする。

HV: 900, 950, 1000, 1050, 1100V
 使う LED: 1, 2, 3, 5, 6, 7, 8
 right bottom left top → see P. 10

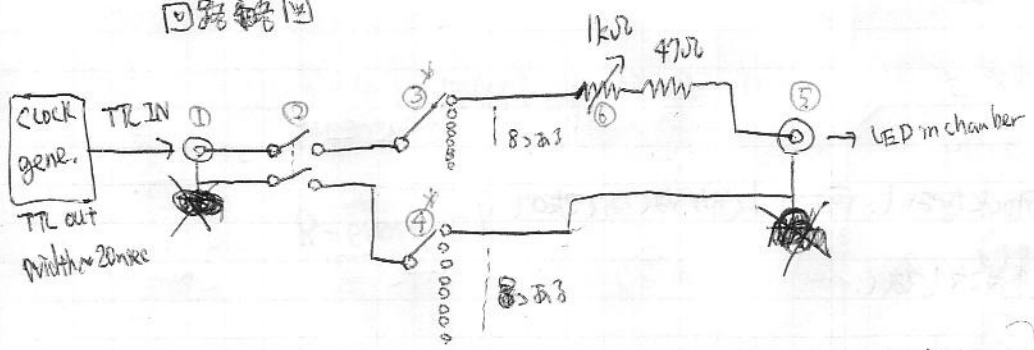
- pedestal も各 run の前に置く。
- 上の相対位置をたいてい 35 通りをたいてい。幅は一度。幅はたいてい。1000V で LED 1, 2, 3, 5, 6, 7, 8 がたいてい。

TTL attenuator module の使い方



1に抵抗: 2に抵抗. LEDが光る。(抵抗が減る)

回路図



* ③④の DIP switch はたいてい。必ずこの1つは ON にする。

6/3

① moduleのH2-抵抗は LED3,4を除いて 1350Ω前後に設定しなおす。H2のH2-抵抗は②の
 ② 470Ω 光量不足。光量不足を補うため
 抵抗を少し上げる。

③ LED3の抵抗は 200Ω程度に設定。

④ 抵抗の配列

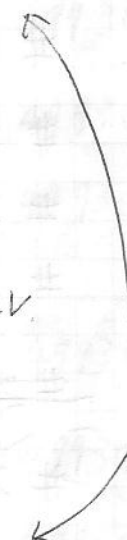


①の芯線と②の芯線を繋ぐ。回路図をみれば分かるはず。
 E53h. DIP switchも1組だけONにしろ。

LED 1

#213	LED, 1	all 900V	5033 ev
#214	pedestal	"	
#215	"	"	
#216	"	"	1126 ev
#217	pedestal pedestal	all 950V	1073 ev
#218	pedestal	all 950V	5019 ev
#219	pedestal	all 1100V	1062 ev
#220	LED	"	5076 ev
#221	LED 1	all 1100V	5039 ev
		抵抗E2-1 ch2 2' x 3' ———— これ以後は全2 ch2 (145Ω)	
#222	pedestal pedestal	all 1100V	2337 ev
#223	LED	"	5073 ev
#224	ped	all 1000V	1051 ev
#225	LED	"	5103 ev
#226	ped.	all 950V	1983 ev
#227	LED	"	5188 ev
#228	ped	all 900V	1260 ev
#229	LED	"	4993 ev

抵抗E2-1 ch1 故障



LED2

# 230 230	ped	all 900V	4993eV
# 231	led	"	
# 232	led	all 1100V	4993eV
# 233	ped	all 1100V	4993eV
# 234	led	all 1050	4993eV
# 235	ped	"	4993eV
# 236	led	all 1000V	4993eV
# 237	ped	"	4993eV
# 238	led	all 950V	4993eV
# 239	ped	"	4993eV
# 240	led	all 900V	4992eV

~~# 241 ped " 4993eV~~

LED3

# 241	led	all 1100V	4993eV
-------	-----	-----------	--------

#

ス
入
手
入
り
な
か
た

LED5

# 242	led	all 1100V	4993eV	エラー発生
-------	-----	-----------	--------	-------

# 243	"	"	4993eV	"
-------	---	---	--------	---

LED6

# 244	led	all 1100V	4993eV
-------	-----	-----------	--------

LED2

# 245	led	"	
-------	-----	---	--

LED5

# 246	led	all 1100V	4993eV
-------	-----	-----------	--------

LED2

# 247	led	all 1100V	4993eV
-------	-----	-----------	--------

# 248	"	"	
-------	---	---	--

~~LED5~~

249 失敗

LED5

250 led all 1100V 4993eV

本当のLED5
5個ある

LED 6	# 251	led	all	1100V	4993eV 95
	# 252	ped	/	/	4993eV
	# 253	led	all	1050V	4993eV
	# 254	ped	/	/	4993eV
	# 255	led	all	1000V	4993eV
	# 256	ped	/	/	4993eV
	# 257	led	all	950V	4993eV
	# 258	ped	/	/	4993eV
	# 259	led	all	900V	4993eV
	# 260	ped	/	/	4993eV

<u>LED 7</u>	# 261	led	all	1100V	4993eV
	# 262	ped	/	/	4993eV
	# 263	led	all	1050V	4993eV
	# 264	ped	/	/	4993eV
	# 265	ped	all	1000V	4993eV
	# 266	led	/	/	4993eV
	# 267	ped	all	950V	4993eV
	# 268	ped	all	950V	4993eV
	# 269	led	all	950V	4993eV
	# 270	ped	all	900V	4993eV
	# 271	led	all	900V	4993eV

~~# 272~~

LED8

#272	ped	all	1100V	4993eV
#273	led	/	/	4993 eV
#274	ped	all	1050V	4993eV
#275	led	att	"	4993eV
#276	ped	all	1000V	4993eV
#277	led	"	"	4993eV
#278	ped	all	950V	4993eV
#279	led	"	"	4993eV
#280	ped	all	900V	4993eV
#281	led	"	"	4993eV

6/4	LED3	#296	ped	all	1100V	4993eV
Y		#297	ped	all	1100V	5086eV
X		#298	led	/	/	4992eV
7		#299	ped	all	1050V	4993eV
ti		#300	ped	all	1100V	4993eV
vi		#301	led			X
		#302	led	all	1100V	4993eV
		#303	ped	all		
		#303	ped	all	1050V	4993eV
		#304	led	/	/	4993eV
		#305	ped	all	1000V	4993eV
		#306	led	/	/	4993eV

#307	ped.	all	950V	4993 eV
#308	led	/	/	4993 eV
#309	ped	all	900V	4993 eV
#310	led	//	//	4993 eV

H.V. off

- 11:30
- ・ 内真空引きはじめ (R.Pのみ)
外真空 (R.Pのみ) (1.5 Pa に変化なし)
 - ・ Xe line 1.0×10^{-15} Pa
 - ・ トップフランジ He リークテスト → 後小リークがある。
 - ・ 内側 | フロントフランジ部 He リークテスト
外真空用 114φ line に He (0.1 atm) を入れた分を外容器に入れた
background 1.18×10^{-8} mbar L/S
リークなし

4/